令和８年１１月

山形五中同窓会ＮＥＷＳ　～ *母校と同窓会に関する出来事や情報をお知らせします* ～

「山形五中同窓会ＮＥＷＳ（ニュース）」では、山形市立第五中学校同窓会の会員の皆様方に、母校と同窓会に関する出来事や情報をお届けしてまいります。母校に対する愛着を一層深めていただくとともに、同窓会活動へのご理解とご協力を宜しくお願いします。

世代を超え未来につながる山形五中の歩み ～創立 75 周年記念式～

今年、母校である山形市立第五中学校は創立 75 周年を迎え、令和 8 年 10 月 30 日に山形五中アリーナで**「創立 75 周年記念式」**が執り行われ、山形五中同窓会からは来賓として髙橋一夫同窓会長が出席されました。

髙橋同窓会長からは、「山形五中は、世代を超えて、いつも地域と深いつながりを持ちながら歩んできている。」ことを話され、在校生、卒業生、教職員だけでなく、地域の方々を含めた思いが紡いできた 75 年であること、また、在校生に対しては、「皆さんの中学時代がすばらしい『青春の幕開け』であるとともに、二度と訪れることはないので、十二分に楽しんで下さい。」と温かいエールを添えて心からの祝辞を述べられました。

山形五中の庄司雅和校長からは、山形五中の校舎の歴史などを紐解きつつ、生徒会誌「つくも」の名称の謂われや五中生が大切にしている「希望で登校、感謝で下校」の言葉の由来などに触れながら、多くの方々の尽力を糧に山形五中の伝統が積み上げられており、この母校への熱い思いでつながれた今、この恵まれた環境の中で、学び、活動できることに対する感謝の気持ちを式辞で述べられました。

母校山形市立第五中学校は、在校生はもとより、同窓会会員の皆様、母校に奉職された先生方や地域の方々とともに、幾多の歩みを積み重ねながら、過去から現在、そして新たな未来へと歩みを進めていきます。